

朝日新聞


朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

夏の高校野球をいつでもどこでも 一部大会では1回戦から配信 「バーチャル高校野球」が「SPORTS BULL(スポーツブル)」にて 地方大会709試合のライブ中継をスタート

朝日新聞社・朝日放送テレビ・運動通信社

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、朝日放送テレビ株式会社(代表取締役社長:山本晋也)と共同で、株式会社運動通信社(代表取締役社長:黒飛功二郎)が運営するスポーツメディア「SPORTS BULL(スポーツブル)」内で展開する「バーチャル高校野球」(<https://vk.sportsbull.jp/koshien/>)にて、7/4(水)に行われる熊本大会(主催:朝日新聞社、熊本県高等学校野球連盟)の1回戦より、第100回全国高校野球選手権記念大会(主催:朝日新聞社、日本高等学校野球連盟)のライブ中継を開始します。

地方大会では12大会を1回戦からライブ中継するほか、全56地方大会決勝を含め709試合を配信する予定です。さらに、各地のテレビ局で制作された高校野球に関する特集動画約600本を、バーチャル高校野球でもお楽しみいただけるようになります。全国大会では、全55試合をライブ中継し、試合後にはダイジェスト動画や試合後のインタビュー動画も配信。第100回大会を盛り上げるべく、昨年から大幅にコンテンツを拡充し、高校野球の魅力をお伝えしてまいります。

 第100回 全国高校野球選手権記念大会


バーチャル高校野球

地方大会709試合 全国大会全試合

無料ライブ中継予定

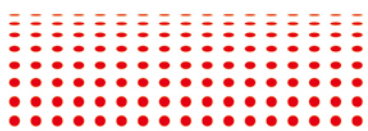
 **SPORTS BULL**

スポーツブル



すべて
無料



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

◆地方大会709試合をライブ中継 半イニング速報は全試合で実施

岩手、群馬など12大会を1回戦からライブ中継し、地方大会は昨年の260試合から大幅増となる709試合をお届けします。また決勝は全56地方大会でライブ中継を実施し、試合後にはダイジェスト動画も配信します。ライブ中継のない試合も、全試合を半イニングごとにリアルタイムで速報。気になる学校を地方大会の初戦から応援できます。

<配信予定> ※一部簡易中継での配信試合も含まれます。

配信開始試合	地区
1回戦から	岩手※・群馬※・長野・石川・滋賀・奈良・和歌山・山口※・愛媛※・長崎・熊本※・大分
3回戦から	福島※・北大阪※・南大阪※
準々決勝から	青森・秋田・栃木・北埼玉※・南埼玉※・東千葉・西千葉・北神奈川※・南神奈川※・岐阜※・新潟・京都・鹿児島
準決勝から	山形・宮城・茨城・東東京・西東京・山梨・静岡・三重・富山・岡山・広島・島根・香川・北福岡・南福岡・沖縄
決勝	北北海道・北海道・東愛知・西愛知・福井・東兵庫・西兵庫・鳥取・徳島・高知・佐賀・宮崎

※の大会は、球場によって配信しない試合があります。

◆全国各地で制作された特集動画約600本をバーチャル高校野球で配信

各地のテレビ局のご協力で、地方大会に出場する学校の紹介動画や試合のハイライト・ダイジェスト動画、さらに地元テレビ局ならではの高校野球特番も含めた約600本の動画を、バーチャル高校野球でもお楽しみいただけるようになりました。ローカル情報満載の動画をぜひご覧ください。※配信する動画の内容は提供元により異なります。

◆「高校野球研究部」など人気コンテンツもパワーアップ

高校野球をこよなく愛する芸人たちが熱く語る人気動画「高校野球研究部」を拡充し、高校野球ファンに感動を与えた過去の名勝負を振り返る「甲子園が揺れた瞬間」の第四弾のほか、朝日放送テレビが7/24(火)から放送する「速報！甲子園への道」を、放送の翌朝からバーチャル高校野球でもご覧いただけます。また放送開始に先立ち、7/22(日)早朝から番組の特別編を配信します。このほか、第100回大会に出場する全代表校の紹介動画などもお楽しみいただけます。

◆「バーチャル高校野球」について

バーチャル高校野球は、高校野球を動画やニュースでいつでもどこでも楽しめるサービスとして、2015年に朝日新聞社と朝日放送テレビが共同で開始しました。全国高校野球選手権大会をはじめ、国民体育大会の高校野球競技(硬式)や明治神宮野球大会などのライブ中継を実施。昨夏(6~8月)には累計約4億PV、約3千万UBを達成しました。



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

◆「SPORTS BULL(スポーツブル)」について

「スポーツブル」は、提携する新聞社ならびに専門媒体の記事コンテンツのキュレーション配信を土台として、競技のハイライト映像ならびにオリジナル番組などの無料動画コンテンツの配信を行っています。現在1日約700本のコンテンツ配信を行っており、今後も記事コンテンツ、動画コンテンツの拡充を行い、無料スポーツメディアとしての価値向上を目指します。現在は大手全国紙、スポーツ紙系 WEB 媒体を中心に、60以上の媒体とメディア提携を行っています(2018年6月時点)。

- ・サービス名 : SPORTS BULL
- ・対応 : iOS アプリ、Android アプリ、ブラウザ (PC / スマートフォン)
- ・サービス URL : <https://sportsbull.jp>
- ・App Store URL : <https://itunes.apple.com/jp/app/id1086719653>
- ・Google Play URL : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.undotsushin&hl=ja>

◆「株式会社運動通信社」について

所在地 : 東京都渋谷区神宮前4-11-6 表参道千代田ビル6階

代表者 : 代表取締役社長 黒飛功二郎

事業内容 : インターネットスポーツメディア「スポーツブル」の運営など

URL : <https://sportsbull.jp/about/company/>
